

朝日大学医科歯科医療センターを受診された患者さまへ

研究情報の公開について（オプトアウト）

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明し同意をいただきます。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いるものは、国の定めにより、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はなく、研究の目的や方法などの情報を公開のうえ、拒否の機会を保障しなければならないものとされております。このような手法を「オプトアウト」といいます。当院では、このオプトアウトを用いた研究を下記のとおり行います。研究への協力を希望されない場合は、下記に記載の担当者までお知らせください。

研究課題名	顎口腔領域悪性疾患の疾患メカニズム解析
当センターの研究責任者 (所属)	口腔病理学分野 教授 永山元彦
他の研究機関および 各施設の研究責任者	朝日大学歯学部歯学部口腔病態医療学講座口腔病理学分野及び口腔外科分野 研究責任者 口腔病態医療学講座口腔病理学分野 教授 永山元彦
本研究の目的	口腔癌は全悪性腫瘍の約1~2%で希少癌とされていますが、近年は急激に患者数が増加しています。また、手術によって飲み込めない、話せない、食べられない等重要な機能が失われるだけでなく、見た目にも大きな影響を与える為、QOL(生活の質)とも密接に関係する癌です。しかし、未だ口腔癌(扁平上皮癌)のメカニズムは解明されていない点があります。本研究では、顎口腔領域の悪性疾患、特に扁平上皮癌の浸潤メカニズムを解析します。
調査データ該当期間	2021年10月1日~2023年10月1日
研究の方法(使用する 資料等)	上皮性異形成症や扁平上皮癌と診断された患者様の院内に保管している検体を用いて免疫染色や分子生物学的(遺伝子)解析を行います。なお、使用する検体は病理診断業務が終了した残余検体を使用します。
試料/情報の他の機関 への提供	なし
個人情報の取扱い	完全に匿名化し外部と途絶したPCにて保管します。 研究結果の公表においても個人が特定されることはありません。 また研究以外での目的で情報を使用することはありません。
本研究の資金源(利益 相反)	朝日大学歯学部口腔病態医療学講座口腔病理学分野から配分される研究費 によって実施します。利益相反は生じません。
お問い合わせ先	研究代表者 教授 永山元彦 (TEL : 058-359-1427)
備考	